

授業科目名	表計算技法Ⅲ		科目コード	2308007		
開講クラス	総合ビジネス科	コース	総ビ	学 年	2 年	
担当教員	大野 貴子		実務経験教員 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ) ・ 無 )			
	実務経験内容 ・ソフトウェア開発会社勤務に勤務し、プログラマー業務担当。その経験から、実務でも使えるスキルをわかりやすく解説する。					
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	60 時間		
	<input checked="" type="radio"/> 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位		
使 用 テキスト 1	書 名	日商プログラミング検定 STANDARD VBA 公式ガイドブック				
	著 者	日本商工会議所プログラミング検定研究会				
	出版社	TAC				
使 用 テキスト 2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・プログラミングを通してDX人材の育成を目的とする。 ・7月に行われる日商プログラミング STANDARD(VBA)の取得を目標とする。						
<授業の概要・授業方針> ・変数の考え方や流れ図などの基本的な概念を理解させる ・実際にコードを流すなど、座学だけではなく実践しバグを見つけ、改善できるような内容も盛り込む。						
<成績基準・評価基準> 授業態度・出席・期末試験・試験結果にて評価 100～80：優 ・ 79～70：良 ・ 69～60：可 ・ 59以下：不可 なお、追試験を行う場合はすべて可と評価する						
<使用問題集・注意事項> 日商プログラミング検定 STANDARD VBA 公式ガイドブック						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・表計算Ⅰ、Ⅱ ・検定対策Ⅲ(IT パスポート)						

授業科目名		表計算演習Ⅲ	
回	授 業 内 容	備 考	
1	値とリテラル		
2	//		
3	//		
4	変数とデータ型		
5	//		
6	//		
7	分岐と選択Ⅰ		
8	//		
9	//		
10	分岐と選択Ⅱ		
11	//		
12	//		
13	繰り返しⅠ		
14	//		
15	//		
16	繰り返しⅡ		
17	//		
18	//		
19	配列Ⅰ		
20	//		
21	//		
22	配列Ⅱ		
23	//		
24	//		
25	シートⅠ		
26	//		
27	//		
28	シートⅡ		
29	//		
30	//		

回	授 業 内 容	備 考
31	簡単な Excel 関数 I	
32	//	
33	//	
34	簡単な Excel 関数 II	
35	//	
36	//	
37	主な Excel 関数と VBA 関数 I	
38	//	
39	//	
40	主な Excel 関数と VBA 関数 II	
41	//	
42	//	
43	応用問題 I	
44	//	
45	//	
46	応用問題 II	
47	//	
48	//	
49	過去問 I	
50	//	
51	//	
52	過去問 II	
53	//	
54	//	
55	過去問 III	
56	//	
57	//	
58	過去問 IV	
59	//	
60	//	